



04

岩田さんの場合、この段階でタイヤを揺すり、ハブベアリングのガタがないかをチェックするそう。ガタがある場合は当然修理が必要になります。



03

リアナンバーの封印がしっかりなされているかを確認します。これが外れているような場合は盗難車である可能性もあるからです。



01

今回の担当は自動車検査員の資格を持つ岩田倫久さん。1か月に130台程の車検を担当するスペシャリストです。多い日は1日に10台ぐらいこなすこともあるそう。



06

ブレーキパッドの残量やタイヤの残り溝などもチェックしていきます。ナガセ自動車の場合、車検と同時にエンジンオイルを交換すると割引が受けられます。



05

記録簿にチェックを入れながら各部を点検していきます。



02

受け入れ検査としてまずはじめに車検証に記載されている車体番号と実際の車体番号が同一かを確認します。併せて原動機のナンバーが同一かも確認します。

第2回目にスターターが壊れて自走できなくなったりと、前途多難なスタートだったこの企画も今回が10回目。これまでにエアコンを修理して、ブレーキキャリパーもOH。ダンパーをビルシュタイン製に交換し、ブッシュ類を新品に。アライメントを調整し、足回りのリフレッシュも完了した。これで機関係はほぼ新車の状態を取り戻しているはず。なので今回は車検を通すぞ! ほぼ問題ないとは思いますが…。

# ポルシェ964カブリオレMT車 Vol.10 新車に戻すぞ How Much!

文●加賀啓同 撮影●加藤智充 (PHOTO SOARS)  
取材協力●スピードジャパン (tel.03-3555-8865 <http://www.speedjapan.co.jp/>)  
ナガセ自動車 (tel.052-361-6270 <http://www.nagase-jidosya.co.jp/>)

「作業を主に担当してくれているナガセ自動車のフロントマン、服部宏さんも「964は20年以上前に生産されたモデル。長く乗りたいオーナーさんはこのあたりがこのモデルの人生の折り返し地点だと考えてリフレッシュしてあげてください。ポルシェはオーナーさんの思いに添えてくれるメーカーです。足回りのリフレッシュは特に効果の大きさが体感できます。オーナーとしての喜びを味わえますよ」と話す。ちなみにダンパー交換とブッシュ類の交換に掛かった費用は、スピードジャンパンが販売するパーツとナガセ自動車の工賃を合わせて約50万円だった。ただし、ダンパーやブッシュ類を交換したらアライメントの調整も忘れず

に行きたい。そして、このアライメント調整の効果が意外に大きく侮れないのだ。前回、山真自動車にアライメント調整を行っていただき、試乗したところ、小澤社長からも「ブッシュ類の交換で新車当時のフィーリングに近づいたのでは!?」と感じていただけ、さらに良くなった。高速走行時のリアの不安感も払拭された」という絶賛のコメントが聞かれた。  
山真自動車でのアライメント調整代金は4万円チョイ。つまり合計55万円ほどで新車当時の乗り味を取り戻すことができる。コストパフォーマンスが高いため、ここまでをワンセットとして考えたいところだ。  
そんなこんなで、これまでに各種整備を続けてきた。そして今回、ナガセ自動車でも民間車検を受け、「走る」「止まる」「曲がる」というクルマの各種性能に問題がないことをチェックしてもらった。なにも問題なかったことから、これで晴れて今後の2年間をまた安心して乗ることができるとわかった。次回はタイヤを交換する予定。そしてその次からは、いよいよ懸案の内外装のリフレッシュに突入していく。  
ホロの破れやほつれ、リアウィンドウの曇り、シートの破れ、シフトノブ&サイドブレーキノブの黒ずみや擦り切れが綺麗に直れば、ますます楽しむことができるのは間違いない。青メタのボディに白インテリアの組み合わせは女性にも似合うはず。ここはバリッと綺麗にしたいところだ。さて、どこまで新車状態に近づけるのか!?

この企画も今回が記念すべき10回目。はじまったばかりなのにスターターモーターが壊れて自走できなくなった時は、「この先どうなることやら…」と不安になったものだが、その後は特に問題も起きず走行できている。  
というより、さすがポルシェ。要所を抑えてリフレッシュすることによって確実に新車当時の状態に近づけていけることがこの企画を通して分かった。ブレーキキャリパーをオーバードールした時は確実に節度感が増したし、フロント&リアのブッシュ類とスタビリンクロッド、リアサスのアッパーマウントを交換した際は、スピードジャンパン小澤社長より、「激変した。ハンドリングがクイックになったし乗り心地もイイ。まさにイイこと尽くめです!」という驚嘆の声まで聞かれた。  
「止まる」「曲がる」というクルマの各種性能に問題がないことをチェックしてもらった。なにも問題なかったことから、これで晴れて今後の2年間をまた安心して乗ることができるとわかった。次回はタイヤを交換する予定。そしてその次からは、いよいよ懸案の内外装のリフレッシュに突入していく。  
ホロの破れやほつれ、リアウィンドウの曇り、シートの破れ、シフトノブ&サイドブレーキノブの黒ずみや擦り切れが綺麗に直れば、ますます楽しむことができるのは間違いない。青メタのボディに白インテリアの組み合わせは女性にも似合うはず。ここはバリッと綺麗にしたいところだ。さて、どこまで新車状態に近づけるのか!?

さーして車検を通すぞ!  
問題なくクリアできるはず!?



12  
点検用のハンマーでロアームやタイロッドなどを叩き、ガタやゆるみなどがなければ点検していきます。ドライブシャフトブーツやステアリンググランクブーツ、タイロッドエンドブーツなどに亀裂、破損があると車検に合格できません。



07  
クルマを車検ラインに入れて各種チェックを行います。まずはヘッドライトの照度、光軸の上下、左右の振れを確認。その他の灯火類も点灯するか確認します。



13  
車検に合格したら自賠責保険の証明書を発行します。



15  
保安基準適合証、限定保安基準適合証、保安基準適合標準には主任技術者の印鑑や陸運局に届け出ている責任者のサインが必要になります。



14  
保安基準適合証、限定保安基準適合証、保安基準適合標準も発行します。



09  
同じように今度はリアタイヤをローラーに乗せ、リアブレーキが確実に効くかを確認。次にパーキングブレーキの効きも確認します。



08  
ハンドルを真っ直ぐ保持して直進しようとする際の横滑り量を確認する「サイドスリップ」の検査を終えたら、フロントタイヤをローラーに乗せ、フロントブレーキが確実に効くかを確認します。



16  
揃った書類。民間車検の場合は陸運局への届け出を担当者が代行してくれます。車検証が届くまではこれだけの書類を携行して運転する必要があります。



10  
スピードメーターが走行中のスピードを正確に示すかを確認します。タイヤとホイールをノーマルとサイズが違うものに交換した際は誤差が出る可能性があるから注意。

## 担当SHOP



### ナガセ自動車

本店:新車中古車センター  
名古屋市中川区昭和橋通6-33  
tel:052-361-6270  
サービス工場  
名古屋市中川区昭和橋通6-33  
tel:052-361-6271  
飛島店  
海部郡飛島村大字梅之郷字宮東9番  
tel:05675-2-1300

ナガセ自動車は、ヒュンダイ、三菱自動車、メルセデス・ベンツ、BMW、ボルシェなどの新車・中古車販売と自動車修理、自動車保険、板金、塗装など様々な商品とサービスを提供しているアロショップ。国道1号線を名古屋方面から蟹江方面に向かい、庄内川約2km手前の国道線沿いの北側。「ナガセ自動車」の大きな看板が目印。サービス工場は一本北側の道沿いにある。

### [今月の作業代]

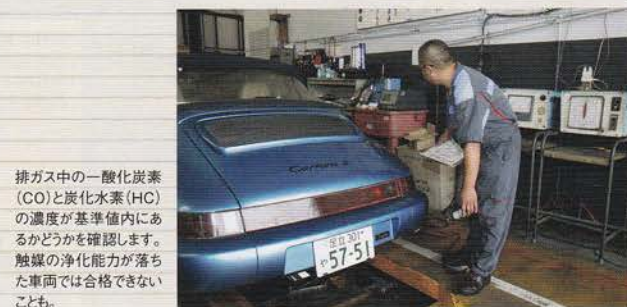
法令24ヵ月点検	24,150円
BOSCH専用テスター(KTS)による完成検査	11,550円
自賠責保険(24ヵ月)	27,840円
重量税	24,600円
印紙代	1,100円
代 hands 手数料	9,450円
●合計	98,690円

※964のように新車登録より13年以上経ったクルマについては要問い合わせ。

### 車検時の割引(有り)

●早期予約割引(1ヵ月前までに予約)	1,050円オフ
2ヵ月前までに予約	2,100円オフ
●来店割引(車両持ち込み、引き取り)	1,050円オフ
●代車無し割引	2,100円オフ
●ナガセ自動車での購入車両時の割引	5,250円オフ
●エンジンオイル割引	30%オフ

※以上、ナガセ自動車での全額。



11  
排ガス中の一酸化炭素(CO)と炭化水素(HC)の濃度が基準値内にあるかどうかを確認します。触媒の浄化能力が落ちた車両では合格できないことも。